



第二回小さな村「再生ビジネスアイデア」コンテスト プレスリリース

2017年10月5日 丹波山村/NPO 法人小さな村総合研究所

「関東一小さな村」山梨県丹波山村（たばやまむら）が、

日本一難しい課題について「再生ビジネスアイデア」を大募集！！

企画概要／募集内容

関東一小さな村、村民587人、多摩川源流の隠れ里「丹波山村」が抱える、日本一難しい課題を解決するための「再生ビジネスアイデア」を全国から募集します。かつては武田家の金山の里として栄え、江戸と甲府を結ぶ大切な宿場「丹波宿」として知られた村。しかし、今は商店が2軒しかない日本一厳しい商店街となってしまいました。山間の畑も、かつては一面のこんにゃく畑でしたが、高齢化によって日本一厳しい斜面だらけの耕作放棄地となっています。この二つの課題を解決する画期的な「再生ビジネスアイデア」を大募集します。

★最優秀賞には賞金 10 万円！！

さらに、村での起業希望者は、地域おこし協力隊制度を利用して「報酬200万円・起業のための事業費100万円」1年間起業のためのモデル事業を行ってまいります。事業結果は、丹波山村が連携する「小さな村g7」（全国各地域の一番小さな村）とも情報共有し7つの各村での事業展開の可能性もあります。

★募集部門：「丹波宿再生」「耕作放棄地再生」「フリーアイデア」の3部門

（その他の地域活性化のアイデアはフリーアイデア部門へ応募ください。）

★応募資格：老若男女、個人法人問いません。

★第一回受賞者：東京在住の67歳の男性で、村へ移住し起業準備に奔走されています。

★副賞：各部門の受賞者には記念楯と賞金10万円（該当なしの場合もあり）

★コンテストスケジュール

年	月	進行内容
2017年	10月～	公募期間（12月末締切）
2018年	1月～2月	書類予備審査・第1次審査・最終審査面接等
	3月～	モデル事業支援費100万円（地域おこし協力隊制度利用）
2019年	4月～	モデル事業の結果次第での事業展開・起業支援

★問合せ先 NPO 法人小さな村総合研究所 0428-88-0611

丹波山村役場総務課 0428-88-0211

〒409-0300 山梨県北都留郡丹波山村890

★ファックス/0428-88-0612

★メール/info@vill.tabayama.yamanashi.jp

主催：丹波山村

企画運営：NPO 法人小さな村総合研究所